

ナチス保母養成の教案

多 田 鐵 雄

(六) 教育過程

(a) 第一學年前期

第一學年前期は主として國家社會主義的教育目的による獨逸の少女としての全體的な自己理解に捧げられる。生徒が理論的に兒童の教育養護に向けられる以前に、生徒はその心情の奥所に於て自己を把握し、國家社會主義的世界觀から出發して協同體生活的な態度によつて自己を陶冶して行かねばならぬ。第一學年前期の主課題はそれ故に教育者自身の陶冶形成である。このことは國家社會主義的教育の最高原理の導入によつて、而も教科書からでなく、況んや教育學の歴史からではなく、むしろ、熱情的體驗へまでもたらされたる最近數十年の獨逸國民の歴史から出發することによつて行はれる。

第一帝國第二帝國の簡単なる一瞥の後に、一九一八年の崩壊、中間帝國の慘状、アドルフ・ヒットラーによる國家社會主義運動及び獨逸國民解放の歴史が描述せらるべきである。國家社會主義運動の追體驗 Nachleben から、黨綱領及び國家社會主義運動、ナチス黨その組織構造、國家社會主義的に方向付けられたる家庭・新國家及びその教育的施設。二つの中樞的課目「教育學」「獨逸國民性と獨逸語」が意義深く、又現教員團に適應して、この課題へ參與せねばならぬ。第一學年前期に於けるこの課目の他の使命は教材配分表に示されてゐる。體操、音樂、生物も亦この第一學年前期に於て生成中の教育者の人格形成、協同體形成に奉仕する。僚友隊生活又然り。生物學に於ては、國家社會主義的世界觀の核心の一つであ

る處の身心一致の肯定から出發して、成人の、特に少女及び婦人の健康學が展開せられる。又姿勢態度、身體養護、自然に適へる栄養の實際が基礎付けられ、實際的身體教育への横の連絡が造り出される。

第一段に於この第一學年前期は既に教育實際的現實への入門にも利用される（但し未だ個々に涉つての理論的基礎付けなしに）。幼稚園及び託童所に於ける模範的實際が初頭から一週に二日示される。兒童を視て覺える、「Sehenlernen」観察、重要な教育的事象等が主要課題である。これに就いての手引は、幼稚園及び託童所の時間に行ふ。この手引は實習への入門を指導し、且つ監督する所の教員によりて授けられる。

(b) 第一學年後期

第一學年後期は就學前兒童及びその養護並びに教育を主眼とする。生理學、教育學、幼稚園學はこの際緊密に相關聯せしめねばならぬ。

又第一學年後期に於ては教育學の領域内に於て課せられてゐる「教育の歴史」もその原典講讀に際して初めは主として幼兒及び家庭教育に關してなされる。他の課目もこの學期に於ては出来るだけ幼兒への方向に於て聯繫せしめられる。凡ての課目は幼稚園の本質と使命の理解に奉仕すべく統合する。

この第一學年後期に課せられたる割烹時間も特に幼年期に對する健全にして經濟的な栄養調理に捧げられるべきである。

(c) 第一學年前期

第一學年前期に於ては託童所、兒童畫間ハイムに於ける學童とその教育とが前面に立つ。學童の身體的發達及び身體養護は既に第一學年後期に於て取上げられてゐる。今や、學童の心情的精神的發達の解明が從ふ。學童に對する家庭の義務

と共に、少青年聯盟 Jungendbund 及び學校による學童の指導が、託童所及び兒童畫間ハイムに於ける正しい教育のために必要なる限りは取扱はれる。保姆は學童に對するヒットラー少年團及び學校の影響を理解するやう教育され、且つ學校の效果（學業の監督によるのみでなく）及びヒットラー少年團の效果を援助するやう能力付けられねばならぬ。

「國民的兒童的作業科」に於てはこの學期に於ては特に學童のかゝる創造への指導力が養成される。又學童の體育・體操・競技・身體抵抗力養成教育の重要性に就いての教授が遂行される。唱歌に於ては軍歌、少年國民歌が優先される。託童所學に於ては文獻及び當該年齢に對する文獻及び繪圖が用ひられる。

「獨逸國民性及び獨逸語」の課目群との横の聯絡はこの學期に於て特に重要であり、效果大である。現在及び過去に於ける民族的な態度に對する學童の理解度の成長、獨逸の少年少女、獨逸の男性女性の英雄的行爲に對する感激の深化、童話と傳説への没頭が教育實地に於ても教育學に於ても「獨逸國民性及び獨逸語」の科目に於ても、同様に又厳しく分業的な計畫に従つて顧慮されるべきである。童話はたゞ幼年に對してのみ適するものとなすユダヤ的・大都市的な偏見が根絶されるべきである。やゝ長じたる學童及び少青年に對しても適當する處の獨逸童話が澤山ある。保姆は、往時は凡ての年齢の者に共通に存してゐた處の國民童話を再び、少青年や又母親にも與へるべき大なる使命を持つ。

第一學年後期の生理學に於ては學童の自然科學的知識慾が論述され、その植物・動物の育成への指導が加へられる。毎週三時間の庭園工作、小動物養護の、この保姆に取つて最も重要な實習時間はこの學期の生物學授業を力強く補足すべきである。更にこの學期の生物學授業は生徒が國民學校、高等學校終了後著しく成長せる知識に適應せしめて國家社會主義的民族學、遺傳學を理解深化せしむべきである。但し遺傳學の科學的基礎付けは除外されるべきである。

この最終學期は幼兒、學童に對する研究の深化と、又母親・兩親・又一般に兒童の家庭への直接間接の奉仕とに向けられ、加之保母の國民性涵養、國民性勞作へまで進む。大凡そ、この最終學期の教案中の凡ては保母たるべき者の高度なる國民教育的使命を目標とする。作業科・唱歌・器樂・獨逸語讀材は、母の會、兩親の會へ關聯せしめる。慣習・行事の學、國民舞踊、ナチス的民族的詩作は國民的祝祭の形成に奉仕する。第二學年前期の民族學、遺傳學、生物學はこの最終學期に於て國家社會主義的國民政策へまで統括され、保母をして母及び兩親との聯絡によつて國家社會主義的な運動及び國家を全効力を以て、しかも注意深く援助し、且つ又民族養護・人口政策の根柢思想を國民の感情・行爲に於て益々徹底せしむることを能力付ける。

これに關聯して亦、第一學年後期の教育學は兩親に對する、特に母に對する勞作、即ち母親教育・母親訓練・母親養護に於ける保母の關與と使命について力を入れる。託童所、兒童畫問ハイム、幼稚園が民族純粹的獨逸的思考と禮節との國家的苗床として、又國家社會主義的民族の溫床として益々明確に生徒の眼に映する。

教育學は少青年福祉の歴史、幼稚園・託童所勞作がナチス的少青年援助及び國民福祉の組織の一部となつた歴史の概観を以てその頂點とする。

(七) 二ヶ學年各學期に對する時間配當表

	前一學年			後一學年		
	一期	二期	三期	一期	二期	三期
1、體育(第一學年後期、第二學年後期は運動的遊戯の一時間も含めて)	2	4	2	3		
2、音樂(唱歌と器樂)	2	4	2	4		
3、國民學(獨逸國民性と獨逸語)	2	4	2	4		
4、生物學(健康學、民族學、遺傳學、國民政策)	2	4	2	4		

土	金	木	水	火	月	
						七八八一九九二十十二十三十一一一一二二二三三一四四一五
授 幼		幼			授	
業	植				業	
	詔		詔			
圓	賣	圓	賣			接 業
	所			遊戲 午後		

(八) 上記の全時間表の説明

5、教育學（精神學及び教育史を含む）

國民的兒童的作業和(作業
教科書圖書) 7、幼稚園學、託童所學(所謂職業知識、從來

割烹學
庭園工作、動物飼育

割烹學
庭園工

動物飼育

9、幼稚園、託童所實習

第一學年前期……每週連續二日

第一學年後期	聯絡的に四週間
第二學年前期	聯絡的に四週間、更に出來れば他處の全日ハイムで三週間乃至四週間。
第二學年後期	聯絡的に四週間

體育の時間數は普通よりも多い。國家社會主義的人格形成に於ける體育の最優位がこれを要求する。生徒協同體の嚴格な形成のために體育は代へ難く大切である。

國民政策的授業は普通の如く科目として登場せぬ。なんにせば民族的政治的方向付けは凡ゆる授業の、又保姆の凡ての教育の自明なる原理である故である。

1	24	2	6	5
4	29	4	8	5
3	30	5	9	4
	28	4	8	4

同一のことを民族學にも妥當する。民族學は決してそれが生物學の領域に於て登場することを以て済むものでなく、民族學は全科目に對する方向付けを規定する。同様に國民性涵養の國民性勞作は凡ての陶冶の原理である。

幼稚園學及び託童所學は一般に兒童の實際取扱ひと同じく第一學年前期に於ては未だ行はぬ。なんこなれば、先づ生徒自身を準備することが必要である。價值を兒童に更に與へることを生徒が學ぶ前に生徒自身がこの價值から心打たれなければならない。但し第一學年前期は將來の教育の實際に對する最初の直觀的概觀を生徒に與へることに用ひられる。この指導としては週二時間で充分である。

(九) 教育實習(幼稚園、託童所に於ける奉仕)

自明の如く生徒は將來その職業に於て、彼等が教育を受けつゝあつた時に見た處の模範に向つて繞むることなく努力して行くやうに、先づ模範的な幼稚園、託童所、ハイムの實際に習熟せしめられねばならぬ。その一方、生徒は實際の教育現實を、その與へられたる又屢々克服し難き缺點(例へば部屋の狹隘、兒童數過多、ハイムの環境の不良、庭園の缺陷等)に就いても、後日かかる困難に對して尻込みせぬやうに、教育を受けてゐる期間中に知つてしまはねばならぬ。

模範的な幼稚園及託童所は「營業的施設 Anstalt eines Betriebs」の性質を出来るだけ持つてはならぬ。むしろ、家庭的 Familienartig であるべきである。なんこなれば幼稚園、託童所は家庭の教育を補足し、又必要な限り、又出来るだけ家庭を援助して行くべきだからである。兒童の身體的養護、抵抗力増進、強健化こそ模範幼稚園の主要使命である。凡ての教育、幼稚園、託童所、特に兒童書簡ハイムの家事、家政は母親達に對して教育的經濟的模範であらねばならぬ。模範的な幼稚園は、それが兩親への影響效果によつて、獨逸の家庭の國家社會主義的健全化、禮節化によつて有能化を招來することを、實例を以て示し、證明すべきである。

屢々替る又充分に教育されざる生徒の介入が児童畫間ハイムの家庭的協同生活を著しく妨げることは衆知のことであるから次のことことが要される。即ち、生徒はその教育の始めには自立たざるやう、又出来るだけ計畫的な觀察に限定すべきである。又このことは實習の前に豫め根本的に準備され、更に實習後にも充分に吟味しつゝされるべきである。漸進的に生徒は實地的奉仕に參與せしめられる。第一學年前期の終に生徒は幼稚園生活協同體へ組入れられる。第一學年後期からは生徒は連續的實習によつて児童畫間ハイムの協同體へ益々緊密に組入れられる。

數週へつゞめられた連續的實習、全學期へ分割される實習との長短は長く論争されて來た問題であるが、これは次のやうに決定される。第一學年前期に對しては一日續きづゝの分割實習が要求され、他の三ヶ學期に對しては連續的實習が切實に希望される。この方法を以てすれば、生徒が最初から實習に對する希望せる進路を、然も授業に對する常に充分なる準備の下に歩むことが出來る。毎週一時間の幼稚園學、託兒所學は第一學年前期に於て、その次に一日宛續く參觀、關聯して教育實習の入門コースを形成する。このコースは生徒を極く簡単な最も重要な教育實習の事實と諸規定に習熟せしめ、又直接的印象的な模範を示す。第一學年後期に於ては出來るだけ種々の児童畫間ハイムで參觀し、且つ實習する。例へば都心地、郊外地、又は特に農村に於て。都會地に在る養成所の生徒に取つて農村は正にゆるがせにすべからざるものである。第二學年前期に於ては、都會にある保姆學校は少くとも實習の七八週間を農村に移さねばならぬ。即ち常設農村幼稚園、收穫時幼稚園、農村全日ハイムへ。

第一學年の生物學の領域内で與へられる處の實際上の幼兒養護の指針は、乳兒託兒所、幼兒ハイム又はクリッペの參觀によつて補足されるべきである。少くとも六週間の出來るだけ多方面でのこれらの施設での實習が保姆養成教育の前乃至後に於て實行されるべきである。施設又は家庭に保姆として任命されるには乳兒及び幼兒の養護に於けるかゝる講習が前

提されるべきである。

(十) 教育の各學期に對する教材配分表

次の表は最も中心的な教材及び使命のみを掲げたものである。副次的なもの、又自明的に重要なものは省略した。各學期に於て、教材及び教育の有機的統一への各科目的合一こそが特別の價値を持つ。それに對應して各學期に於て全教育の大なる使命の一つ宛が前面に立つ。

即ち

第一學年前期	保姆としての自己陶冶	第一學年後期	幼稚園に於ける教育
第二學年前期	託童所に於ける教育	第二學年後期	家庭及び國民への保姆の教育的貢獻

(A) 各學期を通じて

體育

健全なる生活形成の意志覺醒。團體的個人的行動の最善を期し、且つ模範的態度及び運動の遂行を期し、各種の身體訓練に於て肉體的能力を強化すること。青年的運動、遊戲、競技に對する興味の保持及び強化。

運動、競技、試合を通して、又國民舞踊を通しての生徒協同體の形成。

音樂(唱歌・樂器)

個人的並びに團體的發聲練習、音感教育。兒童の聲音の本質及びその取扱ひ方。器樂の必修教授。器樂の選擇としてはヴァイオリン、フリュート、ギター、ピアノの順で行はれる。

國民學(獨逸國民性と獨逸語)

獨逸語

- (a) 語學的基礎文法と基礎練習。正字法。外來語書法。句讀點の基礎規則。
- (b) 口語法習得。發音、抑揚。
- (c) 談話法。
- (d) 文語法。

(B) 第一學年前期

體育

第一學年前期の仕事は全四學期に妥當する一般的課題に捧げらる。

音樂

生徒協同體のための歌材の選擇。運動、労働、日課、四季の唱歌、旅行、祝祭の歌。ダンスと娛樂の歌。國民歌の歴史大觀。

獨逸學

獨逸國民の血族的地方的歴史的構成、緊急なる原始史的前史的基礎も含めて。ナチス的歴史理解の觀點よりの第一帝國及び第二帝國の根本特徵。

ナチス黨綱領「1、内政及外政。2、經濟政策、ナチス勞働思想、ナチス職業觀。3第三帝國の文化政策。總統國家の構成。ナチス的立法。」——之に加ふるにヒットラー著の「我が鬪争」及びヒットラー演説集の共同讀書、家庭での讀習。」

獨逸國民の新體形。國民性涵養と國民性的勞作。

古代北方文化の實狀。北方神話、北方宗教、北方諺言。北歐神話傳說集エツグ。

讀書「獨逸文學に於けるナチス運動の鬪爭及び歴史、例へばワルター、フレックス、ハンス・ヨースト（シュラゲーター）、オイリングル。」

生物學

成人の衛生學。身體養護、衣服、榮養、生活法。（體育及び教育學並びに獨逸人の政治的義務との連絡）

教育學

獨逸歷史、世界大戰、一九一八年崩壊、中間帝國の歴史の教育的把握。ナチス運動の教育的力を基としての教育學。

黨及その組織による教育。國家、軍隊、學校による教育。運動及國家により強化され健全化されたる家庭に於ける教育。ナチス教育學（教育、陶冶、民族、共同體、扈從隊、人格、自由、拘束、態度、訓育、民族的義務）

從來の心理學に於ける非獨逸的なるもの。民族心理學の大綱。

ナチス的日刊新聞、特にフェルキッショル・ベオブアハテルの閱讀の手引。

作業科

第一學年前期の勞作は全四期に妥當する共通の課題に擇げられる。（後述参照）

幼稚園學、託童所學（二時間）

幼稚園、託童所の實際への入門。幼稚園及託童所に於ける參觀に際して外面的には抑制されてゐるが、內面的には甚だ活潑にして計畫立つた觀察をなすやうに手引すること。後には幼稚園生活、託童所生活に入る手引。種々の他の教育施設及び福祉施設概観。

(C) 第一學年後期

體育

幼兒の運動生活の觀察。幼兒の自然的運動慾と結付けての運動形成。就學前兒童の體操と運動的遊戯。四季の遊び。簡單な勇猛心養成練習。音樂及び國民學との連絡を計ること。

音樂

第一學年前期と同じ。その他に童謡、遊び歌、極く簡単な國民歌。幼兒のリズム及び音樂に対する興味の覺醒と涵養。その際幼兒の音樂的發達と才能を計畫立て注視し、且つ體操と連絡を取ること。

國民學

獨逸の家庭の内容と使命の變遷。都會に於ける又農村に於ける又種々の職業階層に於ける家庭の機能。獨逸文學及び美術に現はれる家庭と幼兒。

獨逸國民諺(詳細に)「由來、内容、成人及び兒童に對する價値、グリム兄弟」

四季の行事及びその意義。再興及び新形成の可能性。國民的祝祭とその形體。

讀書「冰州のザガ物語」(冰州の婦人の實際と兒童教育を書けるもの)、教育の歴史との連絡。グリム童話。リール著の及びホルスト・ベックルの著の「家庭」

生物學

兒童の身體的發達と幼兒、學童、青年の衛生學。特に幼兒の養護及び兒童の疾病的認識に對する手引。

教育學

獨逸的教育の目標から又協同體の個人の民族性的陶冶の理想から、又同時に現在の生活の教育的威力から家庭及び幼稚園に於ける幼児の教育に對する方向が獲得される。

幼児の心情的發展。兒童性格と性格教育。

家庭的な幼稚園。幼稚園の團體生活とその日々行事。獨逸教育史中よりの現代に重要なものゝ簡潔なる抜萃〔古代、ゲルマン教育。獨逸騎士道。獨逸人としてのフッテン及びルーテル。教育者としてのフリードリッヒ大王。家庭教育者、貧民教育者、村の教育者としてのベスタロッチ。民族教育者としてのフィヒテ、アルント、ヤーン。獨逸の兒童心情の發見者としての、幼稚園創設者としてのフレーベル。ナチスの幼稚園〕

讀書〔「ハンス、シェンムは語る」クリーク選集〕

作業科

幼児の製作の計畫立ての觀察。兒童に固有なる遊戯方法及び製作方法、殊に兒童の圖畫。兒童に固有なる手仕事。

兒童のための玩具及びその他の使用品の製作。

幼稚園學、託童所學。

(三時間) 幼稚園の施設、組織、經營。玩具及思物の知識。幼稚園に於ける日課の組織。他の教育施設及福祉施設の參觀。

(一時間) 童謡、繪本學、朗讀及び物語、童話の正しい話し方。

(D) 第二學年前期

體育

學童の運動生活の觀察。學童の試合、競走、熟練遊戯。簡易なる國民舞踊。學校の體操教授の教授法及び活動方法。音樂及び國民學との連絡。

音樂

第一學年前期、後期と同じ。その他に、學童向きの民謡。行進歌、遠足歌。ヒットラー少年團歌、少女團歌。俗歌排除。兒童の發聲法。正確なる發音の練習。

國民學

獨逸的勞動と獨逸藝術による獨逸の都市及び農村の固有性の把握。獨逸歴史及び獨逸藝術の著名なる作品。新國家による獨逸の土地の新形成。軍隊、艦隊、飛行機、現代の工業上の業績。獨逸の嘶への引續いての深化。英雄傳、國民文庫。兒童讀物の研究。

生物學

民族學、遺傳學。(理論倒れを警戒すべし)

日常の動植物學。特に兒童の科學慾を顧慮して。

幼稚園實習の庭園工作、小動物飼養と連絡せしむること。

教育學

學校、少年團、家庭、託童所等の教育と學童の心情發達。家庭的なナチス的な託童所。學童性格とその教育。民族心理學の深化。北方民族心理。

讀書「ヘルトの學年の教育と陶冶。クローザーの基礎學校、上級(小學校)の心理學」

作業科

幾分複雑なる製作。特に農村兒童を顧慮しての兒童の生活の中の遊びと勞作。家庭、幼稚園、託童所に於ける祝祭に際しての、又國民性涵養に資し得べき製作。

幼稚園學、託童所學

(三時間) 託童所、兒童畫問ハイム等の施設、組織、經營。教育的施設内に於ける家政と經濟。玩具、遊具、教具。學校教科の監督の手引

(二時間) 稍々年長の兒童に對する童話、歴史の正しき話し方。言語と繪に於ける正俗の比較

(E) 第二學年後期

體育

第一學年後期、第三學年前期のものゝ繼續及び深化。その他に、母のための國民性的運動遊戲、母性體操。稍々複雑なる國民舞踊。國民歌と衣服學、行事學との關係。

音樂

第一學年前期までと同様。その他に、母の會、兩親の會、祝祭のための國民歌その他の歌謡。歡迎歌。農村文化、外國獨逸性に對する國民歌の意義。國民歌の藝術的歌との關係。

國民學

ゲルマン初期からナチス婦人聯盟に至るまでの獨逸の女性の位地。所謂婦人運動の理由と克服。

第三帝國に於ける女性ニ母性の使命。獨逸の女性に對する總統の演説。

國外獨逸性。墺國に於ける獨逸性。移民ニ殖民地の問題。民族的政治的國民性文學、勞動者文學。

古典獨逸文學よりの二三の實例。ゲーテのヌアウストに於ける享樂から國民政治的行爲へまでの發展。

生物學

ナチスの人口政策。國民教育的課題ニの連絡。

教育學

勞動ニ遊戲、道德ニ慣習、祝祭、藝術ニ宗教による協同體教育。

母性陶冶ニ母性教育の根本問題。

青少年福祉のナチス青年救濟、國民福祉までの歴史。

讀書〔フレーベルの幼稚園に關する文獻。教育雜誌、特に雜誌「幼稚園」〕

作業科

幼稚園、託童所等の展覽會出品製作。國民協同體奉仕用の製作。母の會のための婦人向諸製作。祝祭のための特に演劇會用の諸製作。

幼稚園學、託童所學

(二時間)兩親ニの交際、家庭訪問、母の會、區役所ニの交渉等の實際的指導。簿記の初步。自己陶冶。保姆の服務規定。

(二時間)母の會、演劇會のための文獻、物語、童話、國民文庫、兒童青少年讀物等。

(以上)